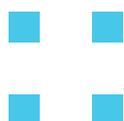


あゆみ

特集

読んで安心！

花粉症対策マニュアル。



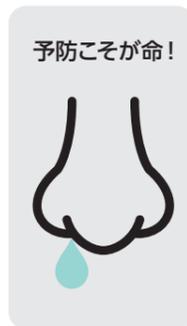
花粉症対策マニュアル!

今年こそ花粉に負けない身体をつくる。



耳鼻咽喉科 加倉井医師

Q 花粉症とは
花粉が鼻や目の粘膜に付くことにより、「くしゃみ」「鼻つまり」「鼻水」などのアレルギー性症状が出る疾患の一つです。
また、この症状は、年々蓄積され数年に一度症状が激しく出る場合があります。



Q 花粉症の原因
花粉症は、花粉だけが原因ではありません。例えばインフルエンザにかかる人とかからない人がいるのと同じように、不規則な生活や過度なストレスなど体の健康状態によってもかかりやすさは変化してきます。
Q 体の中では何が起るの?
鼻や目の粘膜に付いた花粉を、体の排除する機能が正常な状態よりも病的に高く反応します。そのため、アレルギー性の症状が出てきます。

広報誌「あゆり」

リニューアルのごあいさつ



会田病院は、1946年に(昭和21年)現在の癌死亡率を遥かに凌ぐ死の病と恐れられた肺結核撲滅の為に、東北で最初の民間による肺結核外科療法専門病院として開設されました。おかげ様で今年で72年目を迎えることになります。

そうした中、広報誌「あゆり」第1号が刊行されたのは、1986年(昭和61年)の1月。それから、約32年に渡り会田病院の歴史と共に歩み続けて第116号を発刊し今日に至りました。

これもひとえに読者の皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

この度、平成30年度を機に広報誌「あゆり」の内容をリニューアルすることと致しました。

第117号(平成30年4月号)より新たな「あゆり」をお届けしたいと思います。

内容の充実を図るとともに読みやすく、最新の情報を発信して参りたいと考えております。

生まれ変わる広報誌『あゆり』と、『公益財団法人 会田病院』を今後ともよろしく願いたします。

公益財団法人 会田病院
理事長 会田 征彦

あゆりの由来

由来は約260年前、当時矢吹新田村の庄屋であった会田家の先祖が、貧困極地にあった村開発振興の施策として、当時あゆり沼(現大池)を堰き止め灌漑用水路等を作り、開田事業を完成し、郷地と呼ばれた荒地を一新し今日の豊かな矢吹町の基礎を作ったのである。

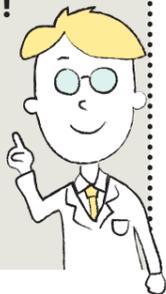
現在大池と改称され、附近は大池公園として町民の憩いの場となっている。我々職員は、会田家先祖から流れる歴史と伝統を思い起こし、益々充実発展を願うシンボルとして「あゆり」の心を大切に職務に精励したいと念じている。

表紙

公益財団法人会田病院 理事長 会田 征彦

後方の額「思うどち、、、」は、初代理事長 会田宗太郎の四高時代の同級生「井上靖」から送られたもの

POINT! 「日常から徹底」



一番重要なことは、花粉と体が接触しないようにすることです。

外出時はマスクを着用し、服装は、サッカーのベンチコートのようなポリエステルやナイロン素材など、表面がツルツルしている素材を使った服を着るのがおすすめです。ウール素材などは静電気が発生しやすいため花粉が付きやすくなってしまいます。

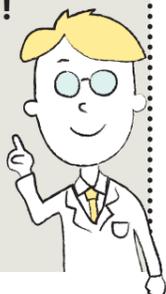
帰宅時は、花粉を家の中に入れないことが大切です。家に入る前に衣服の花粉を払い、手をよく洗いましょう。

花粉を体に取り込まないために、ワセリンを鼻の入り口や目の周りに1日1回たっぷり塗ると効果的です。目がかゆいときは、市販の洗眼薬で目を洗浄してください。



ワセリンを鼻の入り口や目の周りにたっぷり塗ると、花粉が体に入るのを防いでくれます。

POINT! 「ヨーグルトの力」



食事は、R1ヨーグルトが効果的で、抗体の産生誘導「小腸の腸内リンパ節」を整えます。

以下引用

「私たちの体の中で細菌やウイルスの侵入を阻み、攻撃して、体の健康を維持するためのシステムとして「免疫」があります。この免疫システムの中でも最前線で戦うのが、NK細胞です。NK細胞は他の免疫細胞よりも即戦力として働き、その上攻撃的で、異常のある細胞を攻撃して破壊するのが特徴です。乳酸菌1073R1株を使用したヨーグルトには、NK活性増強効果があり、風邪等の罹患リスクを低減します。」

明治ヨーグルトライブライリーより

<http://www.meiji.co.jp/yogurtlibrary/>



ヨーグルトは花粉症以外にも、風邪やインフルエンザの予防にも効果的。普段の食事から取り入れてみよう。

POINT! 「鼻は大切に」



花粉を体に取り込まないために鼻づまりや鼻水が出ます。また、活動時に働く交感神経と休息時に働く副交感神経の働きにより、起床時（副交感神経から交感神経へ切り替わる）に鼻水などが出やすくなります。

鼻水や鼻づまりの際は、強く鼻かみをしないことが大切です。強く鼻をかむことで、鼻粘膜がただれてしまい、花粉が付きやすくなってしまいます。

また、不規則な生活や過度なストレスが症状を出やすくしてしまうため規則正しい生活を心がけてください。



強く鼻かみをしないように気をつけましょう。

病院では何ができるか？

専門医に聞く

初診で見るポイント

診察で血液検査を行い、ボスミン（粘膜を収縮）をかけて20分後に鼻洗浄をします。処方薬は目薬や飲み薬などの抗アレルギー剤3種類を使い分けられます。



医師による説明

通院だからこそできること

薬の処方が重要です。一人ひとり自分に合った薬は異なります。

また、自分に合っている薬が、毎年同じように効くとも限りません。

そのため、医師の役割は、何種類か薬を処方し、それぞれの患者さんに合ったベストな薬を選択します。

また、症状の改善度に合わせて、使用できる薬の量をコントロールします。



カメラで確認しながらボスミンを鼻に噴霧します



ネブライザーという医療機器で、霧状の薬を鼻から吸入します

平成30年1月より耳鼻咽喉科を開設しました。

INFORMATION

受付時間 休診日:水・日・祝	月	火	水	木	金	土	日
8:00~11:30	●	●		●	●	●	
13:00~16:30	●	●		●	●		



耳鼻咽喉科開設メンバー

平成30年度入社式

平成30年4月2日に公益財団法人会田病院入社式が行われました。入職者は、常勤・臨時・新卒・中途など合わせ、計16名が入職されました。内訳は医師2名・看護師3名・准看護師1名・臨床検査技師1名・理学療法士6名・医療ソーシャルワーカー1名・一般事務2名です。



AIDA 新入職員紹介 NEW COMER

会田病院にフレッシュな14名が入職。不慣れなところもありますが、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

会田病院 新入職員 3

看護師
5病棟

学んだ知識を活かし、患者さんに寄り添った看護を提供できるように努力していきたいと思えます。



会田病院 新入職員 6

理学療法士
リハビリテーション科

不慣れなこともありますが、1日でも早く患者様に信頼していただけるように日々努力していきます。宜しくお願いします。



会田病院 新入職員 9

理学療法士
リハビリテーション科

1日でも早く仕事を覚え、少しでも患者様の力になれるよう、元気に笑顔で頑張ります。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 12

医療ソーシャルワーカー
医療支援部

1日でも早く業務を理解し、一人一人に寄り添った支援ができるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 1

看護師
外来兼中材・手術室

皆さんに御指導をいただきながら、常に患者さんを一番と考え、温かい看護を目指して頑張ります。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 4

准看護師
4病棟

知識・技術ともに1日でも早く覚え、患者さんに寄り添った看護ができるよう日々努力していきたいと思えます。



会田病院 新入職員 7

理学療法士
リハビリテーション科

患者様の笑顔を引き出せるようなリハビリを提供できるよう、日々学び頑張っていきたいと思えます。ご指導の程よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 10

理学療法士
リハビリテーション科

知識や技術はまだ未熟ではありますが、多くの患者様に携われるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 13

一般事務
事務部

会田病院の職員として患者様や地域の方々に寄り添っていただける人材になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 2

看護師
6病棟

慣れないことばかりですが早く病棟に慣れ、患者様に寄り添った看護を忘れず日々学んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 5

臨床検査技師
検査科

患者さんのために知識、技術、接遇を身に付け、信頼される検査技師を目指します。よろしくお願いいたします。



会田病院 新入職員 8

理学療法士
リハビリテーション科

患者様のことを第一に考え、患者様にリハビリの担当で良かったと思って頂けるような存在になれるよう精一杯頑張ります。



会田病院 新入職員 11

理学療法士
リハビリテーション科

神奈川県出身です。患者様が退院後も安心して生活を送れるようなリハビリを提供できるよう精進して参ります。



会田病院 新入職員 14

一般事務
事務部

分からないことが沢山ありますが、いち早く業務を覚え、みなさんの力になれるよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



NEWS (お知らせ) × INFO (情報) × EVENT (行事)

日本救急医学会公認 ICLS 研修

2月3日・4日の2日間にわたり、当院非常勤医師の会田健太医師によるICLS研修会が行われました。看護師10名が参加しました。「突然の心停止に対して最初の10分間の適切なチーム蘇生を習得する」ことを目標に、参加者は、実際に即したシミュレーションを行いながら技術の習得に励み全員が資格を取得しました。



実際に即したシミュレーション実習をメインに知識と技術を学び充実した時間を過ごすことができました。ここで学んだことを部署全体の知識向上に活かしていきたいと思えます。

参加者の声

第6回あいだメディカルセミナー



今年度6回目となる「あいだメディカルセミナー」が3月14日に行われ、近隣医療施設の職員10名が参加しました。実演を含めた薬剤師による「簡易懸濁法について」と管理栄養士による「健康寿命と『食事』のポイント」を講義しました。参加者は、講義内容を毎日の医療現場にどう活かすか考えながら熱心に受講されていました。



簡易懸濁法を初めて知り、介護者や患者本人のメリットが多い方法だと理解しました。現場で実際に取り入れることは現時点では難しいですが、知識として学ぶ事が出来良かったです。食事を上手にすることが健康寿命を延ばすことになることを知りました。日々の食事について減塩に努めていきたいと思えます。

参加者の声

医療機器導入

耳鼻咽喉科開設に伴い、最新の医療機器を導入しました。ネブライザーユニット患者様の診療に用いる「耳鼻咽喉科ユニット」・「耳鼻咽喉内視鏡」・処置に用いる「ネブライザーユニット」。

この他にも幅広い年齢層に対応できるような器材を導入しております。



新入職員研修

平成30年度入職者を対象とした研修が3月29日・31日の2日間行われました。29日は当院職員によるオリエンテーション。31日は、組織文化工学研究所の朝川講師・仲野講師による「医療・介護を取り巻く現状」と「接遇マナー」についての研修が行われました。





管理栄養士監修
健康レシピ

花粉症の原因は活性酸素の増加によって水やくしゃみ・目のかゆみなどの症状を引き起こします。トマトに含まれるリコピンは、原因となる活性酸素を除去する能力が強く、トマトを食べる事でそれらを減らす働きがあります。また、きのこ類には免疫機能を高めるビタミンB1・B2・B6や、免疫機能を正常化させる働きのあるビタミンDが豊富に含まれています。ぜひ、身近な食材を使って花粉症の季節を乗り越えましょう。



🕒 調理時間20分 きのことたっぷりカチャトーラ!

STEP 01 STEP 02 STEP 03 STEP 04 STEP 05

- STEP 01 熱したフライパンに油をひき、みじん切りにしたニンニクを香りが出るまで炒める。
- STEP 02 適当な大きさにカットした鶏もも肉を、焼き目が付くまで焼いたら塩こしょうをする（鶏もも肉は後で煮込む為、焼き目が付く程度）。
- STEP 03 フライパンの余分な油をふき取り、1口大にカットしたじゃがいもを入れ、適当な大きさにしたきのこ類・1cm幅にカットした玉ねぎをしんなりするまで炒める。
- STEP 04 全体に火が通ったら、カットトマト缶と水を入れ強火で煮込み、沸騰したらコンソメを入れ、さらに煮込む。
- STEP 05 皿に盛り付け、仕上げに乾燥パジルをかけて完成。

材料(2人分) 1人当たり エネルギー230kcal 塩分1.2g

- ・鶏もも肉 200g
- ・しめじ 30g
- ・エリンギ 25g
- ・マッシュルーム 15g
- ・玉ねぎ 100g
- ・じゃがいも 60g
- ・ニンニク 5g
- ・コンソメキューブ 1個
- ・塩こしょう 0.3g
- ・乾燥パジル 少々
- ・油 2g
- ・カットトマト缶 半分
- ・水 100ml

1989年に会田病院に入職し、外来・手術室・病棟と看護師として勤務してきました。医療安全に関しては2005年に看護協会の医療安全管理者養成研修に参加し、病棟師長として看護部の医療安全にかかわってきました。そして2016年5月より、専従の医療安全管理者(リスクマネージャー)として病院全体の医療安全管理に努めています。

1999年(医療安全元年)に発生した患者取り違い等の医療事故後、医療安全対策は「医療従事者の個人の努力に委ねた安全でなく、組織全体の課題として医療安全を考え、システム全体を安全性の高いものにしていく」という考えに変化してきました。職員の皆さんから報告される事例内容を分析(なぜこの事例が起こったのか、マニュアルはどうか)となっているのか等し対策の共有・実施後の経過等を評価し、再発防止出来る様取り組んでいます。

医療事故を防ぐために

🔍 スタッフ募集中

共に働くスタッフを募集しています。地域に根ざし、愛され、心が通う病院づくりに積極的に取り組み、地域社会に貢献したいと思っています。募集内容は当院ホームページをご覧ください。

[お問い合わせ] 人事・経理課
[電話] 0248-42-2121
[メールアドレス] ahp@aida-hp.or.jp
[ホームページ]
<http://aida-hp.or.jp/recruit/>



医療安全の原因には、「ヒューマンエラー」があります。これは、職員だけではなく、患者さんにも起こりうるものです。例として挙げるなら、医療従事者が患者さんの名前を呼ぶと、自分の名前でもなく自分か呼ばれたかと思ってしまうことになるのです。私たちは、患者確認には患者さん自ら氏名・生年月日を名乗ってもらうことをお願いしています。患者さん・ご家族の方のご協力よろしくお願いいたします。

医療安全管理室 リスクマネージャー
看護師 波田野 和代



作業療法士

1日5分、身体喜ぶ贅沢タイム 肩ゆるゆるストレッチ

暖かい季節になってきました！今回は肩甲骨を動かすストレッチをご紹介します。肩甲骨には首や肩など、たくさんの筋肉がつながっています。肩甲骨を動かす筋肉をストレッチすることで肩周りの緊張をほぐし、腕を大きくふって、「春」を探しにでかけましょう！



POINT1
腕を後ろに引き、左右の肩甲骨で背骨を挟むように近づけます。3~5秒かけてゆっくり息を吸いながら行います。



POINT2
腕を前に出し、肩甲骨を背骨から離します。3~5秒かけてゆっくり息を吐きながら行います。



新任

医師紹介



整形外科 医師 齋藤 弘晴

4月より整形外科で勤務させていただくことになりました齋藤弘晴（さいとうひろはる）と申します。横浜市出身で、平成18年に福島県立医科大学を卒業後に同整形外科に入局しました。大学院卒業後は坂下厚生総合病院、白河厚生総合病院、東京女子医科大学付属膠原病リウマチ痛風センターなどでジェネラリストとなるべくそれぞれ人工関節や外傷、関節リウマチに関して研鑽を積んでまいりました。この度、縁があって勤務させて頂くことになりましたが平日より対話を重視した診療を心がけております。少しでも地域の皆様にお役に立てることができれば幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年4月1日より消化器内科にて勤務させていただくことになりました佐藤丈征（さとうたけまさ）と申します。

経歴といたしましては、平成18年に東京医科大学を卒業し、東京医科大学病院にて研修後、平成21年より同大学病院の消化器内科学講座に所属しております。専門は、消化管といわれる食道、胃、小腸、大腸などの検査、診断、治療です。

福島県での勤務は初めてではありますが、今までの経験を活かし地域の皆さまにより良い医療を提供できるよう励んでいきたいと考えております。どんな時でもお気軽にお声かけいただければ嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科 医師 佐藤 丈征

第1回

連携医療機関探訪 随想「時」

野村貴成堂クリニック院長 野村邦朗 (当院非常勤医師)

平成2年頃、大阪の友人の精神科病院に勤務しておりました。私の曾祖父は、明治・大正と白河に在住。菩提寺は大工町にありました。男4人兄弟の2番目。「誰かが墓守を」とのことです。求人誌を頼りに白河市付近の職探しを始めたところ、ある日の夜「お晩です」との電話。当時会田病院の事務長をされていた方からでした。その後、トントン拍子に話が進み就職。墓守も決定となりました。

当時、先代の会田宗太郎先生は健在。現院長の征彦先生は地域の救急医療に心血を注いでおられました。私の役目は外来診療と心の問題を抱えた入院患者さんの対応でした。専門的にはその頃、リエゾン精神医学と言われていた分野です。

野村 邦朗 先生

その後、白河で現医院を開業。今年で25年を迎えます。最近「仕事のやりがいは」と自問することがよくあります。毎年初詣に行く神社境内で突然「無事定年を迎えることが出来ました」との声。顔は見えがあるが名前がどうしても出てこない。「〇〇です」「ああ〇〇さん」と、お互いが満面の笑みでの会話。「これかな、やりがいは」という思いが頭をかすめました。また、時々「私より長生きして下さいね」と笑顔の声かけ。「これでいいんだ」と勝手に自答しています。会田病院の外来のお手伝いをするようになり11年目を迎えます。私は縁あって矢吹町に住んでいます。今後も地域の皆様の健康管理のお手伝いをさせて頂きたいと考えています。宜しくお願いいたします。

INFORMATION

診療科目	心療内科
所在地	〒961-0856 福島県白河市新白河4-59
連絡先	TEL 0248-23-3071 FAX 0248-23-3124
診療時間	月 火 水 木 金 土 日
9:00~11:30	● ● ● ● ● ●
14:00~17:30	● ● ● ● ●



第1回

4病棟 はこんなトコロ!

4病棟は、HCU4床 一般病床48床 合計52床あり、内科・外科・整形外科・呼吸器内科など、さまざまな疾患を持つ患者さんが入院されている急性期の混合病棟です。昼夜問わず入院を対応し重症の患者さんや術前・術後の患者さんの管理も行っています。

入院早期から多職種と連携を図り、患者さんが退院後もより良い生活を送ることができるよう調整をしています。患者さんの多くは不安を抱いて入院されており、私たち看護師は患者さんの不安を少しでも軽減できるよう、丁寧な説明と傾聴を日々心がけています。

また、病棟内は明るい雰囲気です。優しいスタッフが多く、さまざまな意見を交換しながら業務改善を行い、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

さらに当院では、プリセプター制度を導入しており、新人スタッフには専属の指導者がつくことになっています。プリセプターが新人スタッフに対し精神面・技術面をフォローし、新人スタッフであっても患者さんに対する不安を与えないように、病棟全体で取り組んでいます。

急性期病棟であるため経過が早く、めまぐるしい日々を送っていますが、これからは患者さん・ご家族に寄り添った看護が提供できるように、スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



4病棟スタッフ



会田病院の理念

かけがえのない、ひとり一人の命と
健康を守るために、最良の医療を提供し、
保健・医療・介護・福祉の充実をはかり、
地域社会に貢献します。

公益財団法人

会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地

TEL 0248-42-2121

FAX 0248-42-2348 WEB aida-hp.or.jp



併設 健診センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248-42-3592 FAX 0248-42-2226

併設 すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-44-2566 (FAX兼)

併設 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-42-5407 (FAX兼)

併設 すみれ介護相談センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-42-3755 FAX 0248-42-3781

併設 会田病院ヘルパーサービス

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-42-2305 (FAX兼)

併設 会田通所リハビリテーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町260番地
TEL 0248-42-2260 FAX 0248-42-2135



無料送迎バスのご案内

会田病院では、ご自宅と病院を無料でつなぐ送迎バスを運行しています。ご予約は下記までお気軽にお電話ください。

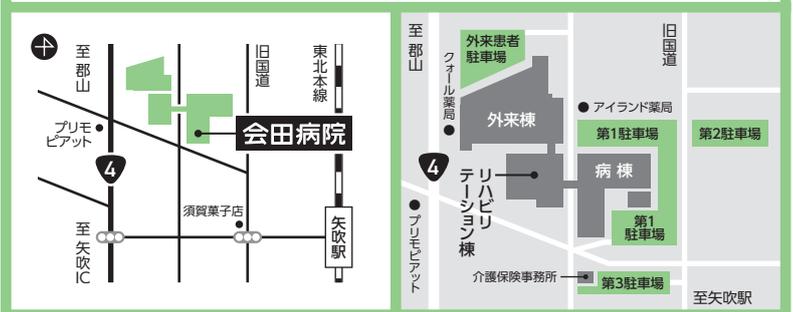
ご予約時間 月～金 13:00～16:30 | 土 9:00～12:00

ご予約はコチラ ▶ 0248-42-2142

- ① ご予約は送迎前日の午後4時30分までをお願いします。
- ② 乗車時間はご指定いただけません。



アクセスと駐車場のご案内



外来診療担当について

外来診療担当は、当院のホームページにてご確認ください。院内で配布している「外来診療担当のご案内」をご覧ください。

[ホームページ]
http://aida-hp.or.jp/attending/



ご意見ご感想を募集中です

「あゆり」に関するご意見、ご感想を募集しております。特集してほしい内容や改善ポイントなど内容は問いません。宛先は下記の通りです。

[宛先] 福島県西白河郡矢吹町本町216番地
公益財団法人会田病院 広報編集委員会
[メールアドレス] ahp@aida-hp.or.jp



当院は公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価」審査の結果、機構が定める認定基準に達成していることが認められ、2017年3月3日付けで機能種別版評価項目 3rdG:Ver.1.1 の認定を受けました。

[発行] 公益財団法人会田病院
[編集] 広報編集委員会
[発行日] 2018年4月15日